

2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [大阪府立泉北高等学校] 担当教諭名 [藤原 和美] (グローバル活動I 24名)

交流相手国 [タイ]

海外学校名 [Suksasongkro Chiang Mai School] 担当教諭名 [Uraiwan Sritiwong]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	グローバル活動I	国際交流	7

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	タイと日本の文化・伝統・環境の融合
絵に込めたメッセージ	両国の文化・伝統・環境が融合して見る人に伝わるように工夫した。互いの生徒たちが旅行が好きだったので、中心に描いた飛行機で両国の特徴が運ばれているイメージを描いた。
	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> 交流を通して、タイの学校生活や食文化など観光旅行や教科書ではわからないことを学ぶことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> スカイプなどを利用して直接会話をさせてやりたかったが、相手校がフォーラムを通しての交流を希望したため、できなかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> これまでよりもタイを身近な国として感じられるようになった。 自分たちが考えもしなかった色合いの絵が相手校から送られてきて、文化の違いを実感していた。 	<ul style="list-style-type: none"> 他国のユネスコスクールと初めての交流だったので、他国でも活発に活動されている様子を見てとても勉強になった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	10月	自己紹介を英語で写真付きで作成してお互いに交換した。また、お互いの学校生活の様子を動画で交換した。	自己紹介を通じて、日本にはないタイプの学校のコースを知り、興味関心が高まった。	グローバル活動Ⅰ
テーマ学習	11月上旬	お互いの文化や習慣について質問をし合いながら、お互いが興味のあるテーマについて話合った。	相手校のみなさんの学校生活や文化習慣にとっても関心を持ち、多くの質問をお互いにし合っていた。	グローバル活動Ⅰ
構図決定	11月中旬	話し合いから、テーマを文化・伝統・環境と決めて構図をフォーラムを通じて提案した。	提案した構図が相手校から受け入れてもらえて、喜んでいた。	グローバル活動Ⅰ
壁画制作	11月下旬 12月	全員で構図を壁面に拡大し、下書きを作成した。その後、全員で色塗りを行った。	全員でよく協力して構図の下書きを丁寧に作成していた。デザイン担当者の細かな指示に従って忠実に色塗りを行った。	グローバル活動Ⅰ
鑑賞・振り返り	3月	作品とともに記念撮影。終業式で壁画を展示し、全校生徒に披露した。	想像もしなかった出来栄で大変喜んだ。裏のサインから繋がりを感じることができていた。	グローバル活動Ⅰ

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	B	4	相手校より自国の文化について多くの質問を受けたことで、自文化への理解が深まった。
異文化の理解	A	5	自己紹介や互いの文化等への質問を通じて、相手校の文化を大いに学べた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	4	相手校のみなさんへの質問や自文化を英語で行い、十分なコミュニケーションができた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	C	3	発信はフォーラムに限定されていた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	5	相手校のみなさんだけでなく、参加している全員とよい人間関係を作ることができた。
協働する力 (役割分担・協力)	A	5	指示を待つのではなく、自分でやるべきことを見つけて行動できた。
学習を追究する意欲	B	4	相手校の興味のあるテーマと自分たちが興味のあるテーマをうまく融合することができた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	A	4	デザイン担当者は交流を通じたテーマのあり方をよく理解して構図を作成できた。
作品を鑑賞する力	B	4	相手校の描いた部分を詳細に鑑賞し、楽しむことができた。達成感があった。